

資源・リサイクルフォーラム

家庭からのごみ排出量削減と地域のリサイクル活動の活性化を図るため、3R推進に関する講演及び事例発表を行います。

講演

循環型社会の構築に向けた取組について

講師：株式会社セブン&アイホールディングス



大量生産、大量消費による廃棄物の増加を抑え、限られた資源を有効に活用する「循環型社会」の構築に向けた取組が、企業にとってもっとも重要な課題となっている中、廃棄物の抑制や包装資材の使用削減に努めるとともに、さまざまな新しいリサイクルの仕組み作りを進めて、限りある資源の有効活用に取り組んでいる。

事例発表

つながる農業

講師：農園カフェ Cafe Jaboticaba（静岡市）

農園で栽培しているブラジルの果物“ジャボチカバ”の摘み取りから、それを使ったパンやお菓子・アイスなどを楽しめる農園内のカフェ。お茶やコーヒーの粕、また果物加工後の残渣などを畑に戻し、堆肥として使用している。

【ふじのくにエコショップ宣言制度登録店】



特別講演

暮らしの中で、生ごみとどう向き合うか

講師：松本 聡 氏

一般財団法人 日本土壌協会・会長 東京大学名誉教授

NPO 法人 生ごみリサイクル全国ネットワーク・理事長

土壌改良学専門の農学博士。日本や世界の土壌生産環境の改善に精力的に取り組んでいる。生ごみは「ごみ」ではなく、「資源」と訴え、各家庭で発生する生ごみを衛生的に堆肥化し、土に還すことを推奨しており、生ごみ処理機の開発にも携わっている。

「生ごみのふしぎ！みんなで取り組む家庭の生ごみ」（生ごみリサイクル全国ネットワーク編著、日報出版、2010年）では、水分の多い生ごみをそのまま焼却場で焼却することは、普通の一般ごみを焼却するのに必要な重油の約13倍もの燃料が必要であることを細かな計算で示し、日常でちょっとした気遣いだけで生活環境を快適にすることができる方策を説いている。



日時

平成27年10月16日(金)

14:00~16:00

会場

静岡市民文化会館 中ホール

静岡市葵区駿府町2-90

主催

(共催)

静岡県

静岡県環境衛生自治推進協会連合会、

3R活動推進フォーラム

後援

静岡県ごみ減量・リサイクル推進委員会

入場無料です。

事前申込は必要ありません。

当日会場までお越しください。



プログラム

13:00~13:45 静岡県環境衛生大会（表彰式典）【同時開催】

14:00	開会
14:05	講演（株式会社セブン&アイホールディングス） 「循環型社会の構築に向けた取組について」
14:45	事例発表（農園カフェ Cafe Jaboticaba） 「つながる農業」
15:00	特別講演（一般財団法人 日本土壌協会会長 松本 聡 氏） 「暮らしの中で、生ごみとどう向き合うか」
16:00	閉会

会場アクセス

<住所> 静岡市葵区駿府町2-90

- 電車で JR静岡駅から徒歩約25分
静鉄バス利用で10分（「市民文化会館入口」下車。バス停より徒歩1分）
静岡鉄道新静岡駅から徒歩約10分
- お車で 東名高速静岡インターから約20分
※お車でお越しの際は、市営駐車場又は近隣の駐車場をご利用下さい。

お問い合わせ

静岡県 廃棄物リサイクル課資源循環班
電話／054-221-3349
FAX／054-221-3553
〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6
Eメール／hai@pref.shizuoka.lg.jp



3Rロゴマークについて



3Rの趣旨を分かりやすくイメージし、
より多くの積極的な参加と協力を呼びか
けるキャンペーンマーク



3Rの趣旨を分かりやすく国内外に発進す
るためのマーク3Rイニシアティブ閣僚会
合（平成16年）を契機に作成